

# 久美高だより

第1号

発行 平成26年4月

京都府立久美浜高等学校

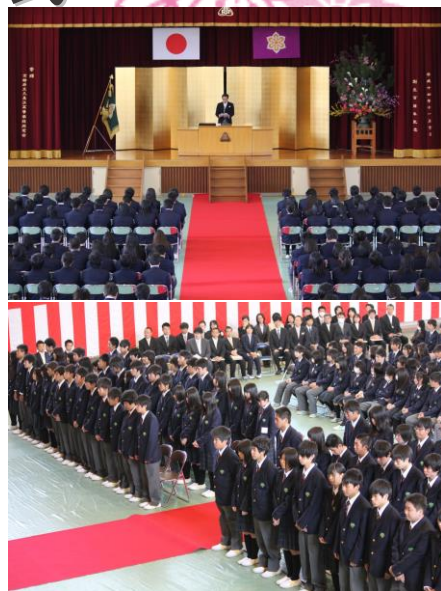
住所 京丹後市久美浜町橋爪65番地

電話 0772-82-0069

## 新たな希望を胸に、入学式 高校生活がスタート!!

4月9日(水)、平成26年度入学式を行いました。90名の新入生を迎え、呼名、校長式辞、御来賓からの祝辞に続き、在校生を代表して生徒会長が「歓迎の言葉」を述べ、新入生を温かく迎えました。

新入生からは代表者が宣誓を行い、今後の高校生活への決意を述べました。式後には保護者の見守る中、HRでクラス担任から言葉があり、高校生活の一步をスタートさせました。



## 【自己管理能力の養成】と

## 【より充実した久美高ライフ】のために 久美高手帳を 導入しました

久美浜高校では、今年度より生徒一人ひとりが「久美高手帳」を携帯し、日々のスケジュール管理をしています。

帳を使うことで、自ら学び・考え・行動できる「自己管理能力」を養うことにあります。また、手帳の記入を通して、日々の目標や計画を立て、行動を記録し、結果を振り返り、「より充実した久美高ライフを送るツール」として活用してもらいたいと思い、ホームルームでは、より効果的な手帳の使い方を考える「手帳学習」も進めています。

資格取得  
講座

## 就職・進学**の強い手札を増やそう!** スタート

今年度は「実用数学技能検定」「日本漢字能力検定」「実用英語技能検定」「情報処理検定(ビジネスコンピュータ部門)」「ビジネス文書実務検定」「危険物取扱者(甲種・乙種)」「マナトレ国語(標準)」の資格・検定試験合格を目標とした7講座を開講しました。これらの資格取得講座は、2年生の「総合学習」の授業の中で、資格・検定に挑戦していく学習で、のべ73名が受講しています。1年生の時の学び直し学習「マナトレ」で培った「学習に向かう姿勢」「自学自習の姿勢」を礎に2年生では、「資格取得・検定合格」を目標に、それぞれが積極的に「挑戦したい課題」に向かって頑張っていきます。ご家庭でも、応援をよろしくお願いします。

## クラブ活動

### むらの たけひろ カヌー部 村野 武広 君 (2年C組) 祝 世界選手権大会 出場決定!



村野君は、3月に行われた海外派遣選手選考会において、「K-1」200mで優勝、1,000mで4位入賞し、7月17日~7月20日にハンガリー セゲドで行われる 2014世界カヌースプリントジュニア選手権大会に出場することが決定しました。

1年生の時からジュニアナショナルチームに選考され海外でのレースも経験してきましたが、世界大会に出場するのは今回が初めてです。久美浜湾で身につけた、テクニックやフィジカルをカヌーの本場、ハンガリーで発揮してほしいと思います。



## 陸上競技部

久美浜中学校との合同練習会①  
4月12日(土)

本校グラウンドにおいて久美浜高校と久美浜中学校の陸上競技部が合同練習会を行いました。この取組は、中・高の交流を図り、お互いが刺激し合い、より専門的な指導を行うことを目的に3年前から行っています。

①短距離・跳躍、②投てき、③中・長距離の3つのパートに分かれ2時間半、約30名が汗を流しました。



## 茶道部 4月20日(日)

あじわいの郷 月例祭「お茶席」で  
ただ  
点て出しのおもてなし

席」で、茶道部員8名が点て出しのおもてなしを4年目。週2回、地道に励んできた練習の成果を発揮し、訪れた方々に、ひと時の安らぎの時間を過ごしていただくことができました。

詳しくは、久美浜高校のホームページで紹介しています。是非、ご覧ください。

合同練習会やクラブ指導の出前は、他の部活動でも可能です。お気軽にお問合せください。

(久美浜高校 82-0069)

京都府立久美浜高等学校 検索



# 新入生宿泊研修

4月23日(水)～24日(木)

場所：京都府立青少年海洋センター(宮津)

初日に校長先生から「高校生活の送り方、人間関係の作り方」の訓話を受け、カッター訓練や校歌コンクール、大縄跳び大会といった活動を通して、クラスの団結力を深めるとともに、家庭学習を習慣づけるべく学習時間も確保しました。また、講演では、高校生として責任ある行動をとる大切さをあらためて確認しました。

研修全体を通して、特に5分前行動や周囲への配慮が身に付けられるよう取り組みました。練習中のクラスの仲間への声掛けや講話を聞く姿勢に素直で真剣な様子が見られ、気持ちの良い2日間が過ごせました。研修で学んだ高校生活の大切さや、仲間を思う気持ちを忘れず日々成長する集団であってほしいと思います。

## 生徒の感想文より

無事に2日間が終わりました。この2日間はいろいろなことがあって、怒られたりもしたけど、最後まで声をかけあって30人そして90人で生活したことがとても楽しかったです。校歌コンクールでは優勝できませんでしたが、大縄跳びで見事優勝することができてとてもうれしかったです。

これからの学校生活で必要となることや、意欲がこの研修で身についたと思うし、これからの学校生活に絶対活かしたいと思いました。そしてもっと上を目指して3年間久美浜高校で頑張っていこうと思いました。

最後に、今日家に帰ったらお金を出してくれた親に感謝を伝えて、こんなことがあったよと伝えたいと思いました。



研修が終わって、とてもいい経験ができて良かったです。1回もしゃべったことのない人ともしゃべれたし、クラスで初めて協力した校歌コンクール・大縄跳び。校歌コンクールでは優勝できてうれしかったです。いいスタートが切れたと思います。大縄跳びではなかなかうまく息が合わず、5回しか飛ばせませんでしたが、これを土台にして体育祭などで頑張ればよいと思います。

自身の事では、研修をすすめるうちに時間を気にするようになりました。今までは腕時計をつけておらず、時間にルーズで集合時間に遅れることがあり、僕のダメなところでもありました。だから今回の研修からは腕時計をつけて時間を気にするように頑張りました。そして5分前行動するように努力しました。

今回の研修で自分のダメなところが一つ直ったと思います。本当にいい経験ができました。

# 新年度を迎えて

校長 三好 正志

平成26年度、90名の新入生を迎え、校庭には若者の明るい声がこだましています。春の麗らかな陽差しの中、放課後の部活動も活気に溢れています。

本年度で112年目を迎える本校の歴史に、新たなページを創造しようと教職員一同一丸となって教育活動に取り組んでおります。

本校は、各学年3学級、全校生徒247名の比較的小規模な学校ですが、個々の生徒の個性や進路希望と向き合い、総合学科の特性を生かして系列や少人数の講座での授業を進めるなど、本校ならではの教育活動を推進しています。系列には生産科学系列、福祉系列、文理特修系列、教養系列の4系列があり、第2学年からそれぞれの系列に分かれて学習を進めます。

特に今年度、生産科学系列では、これまで丹後地方の海岸線(箱石海岸)に松苗の植樹を取り組んできた経験をさらに発展させ、松を種から育て植樹する計画を始めました。松枯れに見舞われた丹後の地に働きかけることで、「白砂青松のふるさと再生」を目指したいと考えています。

また、平成27年度には、久美浜湾を会場に全国高校総体(インターハイ)カヌー競技が開催されます。全国から久美浜にやってくる皆さんに対し、「久美高生ができるおもてなし」は何かを考え取り組みたいと考えています。

教科指導をとおして学力を高めるとともに、「高校生だからできること」や「高校生にしかできないこと」を考え、社会の一員として貢献する経験をとおして、人として大きく成長できるよう教育活動を進めて参りたいと考えています。

久美浜高校を卒業された、多くの先輩方、また、地域の皆様には、今後とも本校の教育活動を御理解いただき御協力くださいますよう、よろしく願いいたします。

平成26年4月吉日



4月、久美浜農学校改築移転の記念樹である「ソメイヨシノ」と、卒業生の高橋榮治氏作出品種のモモ「みきドワーフ」が共に満開になりました。

歴史と伝統ある本校の創立112年目がスタートしました。



## 今後の主な日程

5月10日(土)	PTA総会 授業参観(月曜日授業) 12日は振替休業
17日(土)	両丹高等学校総合体育大会 19日は振替休業
23日(金)～ 28日(水)	中間考査(4日間)